

**直撃！シリーズ！！**



**10月**  
沼津版スマートシティ推進のため、「X-Tech NUMAZU シンポジウム」を開催しました



**2月**  
新貨物ターミナル用地の取得が完了し、新たなまちづくりに向け大きな1歩を踏み出しました



**4月**  
多くの皆さんの協力のもと、新型コロナウイルスワクチンの集団接種を開始しました



**7~9月**  
東京2020オリンピック・パラリンピック開催。沼津にゆかりのある選手達の活躍に感動をもらいました

# 2021年を振り返る



**6月**  
フェンシング交流拠点施設「F3BASE」がオープンしました

**5月**  
令和5年のオープンを目指し、総合体育館本体工事に着手しました



**7月**  
大雨により市内各所で被害が発生しました。黄瀬川大橋が崩落し関係機関との連携により早期復旧に努めました



**今年を振り返って**

「コロナ禍で幕を開けた2021年は、緊急事態宣言や3つの大きな感染拡大の波に見舞われるなど、私達が今まで経験したことのない状況下で多くの制約を受けた1年でした。」

この様な中でも、本市ではポストコロナを見据えつつ様々な準備を進めてきました。2月には、新貨物ターミナル用地の取得が完了し、鉄道高架事業が大きな一歩を踏み出しました。4月からは、今後のまちづくりの方向性を定めた「第5次沼津市総合計画」がスタートし、「人・まち・自然が調和し、躍動するまち」に向け、ICTの活用により住みよいまちづくりを目指す沼津版スマートシティを推進するプロジェクト「X-Tech NUMAZU」の始動や総合体育館の建設、フェンシングのまち沼津の更なる推進など様々な事業を展開しています。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのワクチン接種では、11月末時点で接種率が約8割に達しました。これは市民の皆さんのご理解とご協力、そして医療従事者の皆さんによる献身的な取り組みによるものです。

一方で、厳しい状況下であったからこそ新しい動きもありました。コロナ禍での生活は、多くの人にとって働き方や暮らし方を改めて考えるきっかけとなり、テレワークや移住に関心のある人が増え、沼津の魅力をより多くの人に知って頂く機会になりました。あるメディアの調査では、本市のテレワーク環境が東海4県で1位、全国でも5位と高く評価されるなど、移住促進の後押しとなっています。

まだまだ新型コロナウイルス感染症の収束は見通せない中ではありますが、来年こそ1日も早く市民の皆さんの日常を取り戻せるよう努めるとともに、着実な事業進捗を図ってまいります。

**市からのお知らせは SNS で便利に！**

LINE, Facebook, Twitter, Instagram icons

市政情報に加え、観光情報はもちろん、地震や台風などの災害情報、新型コロナウイルス関連情報など役立つ情報を発信しています。年末年始を利用して、ぜひ一度ご覧下さい。

☎ 広報課 ☎ 055・934・4839